

事例1 「フォーマットしますか？」のメッセージ

依頼内容	使用機器	ToteBag 2G	障害メディア
ToteBag 2G USB Flash Memory	OS/システム	-	ファイルシステム
FAT16	作業内容		
障害状況	「フォーマットしますか？」のメッセージ		診断結果
ファイルシステム損傷	復旧時間	作業時間 1日	ファイ
エンジニアコメント	メモリ内のファイルシステム領域が破損されていて、データ領域にアクセスができなくなり、ディスクを"フォーマットしますか?"というメッセージ表示され、ディスクの内容を見ることができなくなる状態です。	復旧結果	90 %

ファイルシステムが破損されるのと同時に、データ領域の部分まで損傷があったので、一部のデータは破損されていましたが、ほとんどのデータは元のままに修復ができました。

事例2 ディスクを入れてくださいのメッセージ

依頼内容	使用機器	Buffalo USB Memory 4G	障
Buffalo USB Flash memory 4G	OS/システム	-	ファイル
FAT16	作業内容		
障害状況	ディスクを入れてくださいのメッセージ		診断結果
コントローラ損傷	復旧時間	作業時間 2時間	復旧結果
エンジニアコメント	USBフラッシュメモリは、実際のデータが保存されるフラッシュメモリと、これをパソコンとやり取りできるようにするコントローラ、コントローラを補助する部品で構成されています。		100 %

今回の場合は、フラッシュメモリのコントローラの損傷でパソコンでは正常に認識できるのですが、コントローラからフラッシュメモリのデータがアクセスできない状態です。

コントローラを交換・修理し[データ復旧](#)を完了させることができました。

事例3 メモリが認識されません。

依頼内容	使用機器	Sony USB 1G	障害メディア
Sony USB Flash Memory 1G	OS/システム	-	ファイルシステム
FAT16	作業内容		
障害状況	メモリが認識されません。		診断結果
損	復旧時間	作業時間 5時間	メインコントローラ破
エンジニアコメント	メモリ内のメインコントローラと他の部品も破損されていたために、フラッシュメモリを取り出し、特殊な装置を使いデータを復活させました。		100 %

事例4 メモリをフォーマットしてしまった。

依頼内容	使用機器	Elecom USB 1G	障害メディア
Elecom USB Flash Memory 1G	OS/システム	-	ファイルシステム
FAT16	作業内容		
障害状況	メモリをフォーマットしてしまった。		診断結果
			メモリフォ

フォーマット	復旧時間	作業時間 2時間	復旧結果	100 %
--------	------	----------	------	-------

エンジニアコメント フラッシュメモリもハードディスクと同様にFAT形式を使用します。FATは、クイックフォーマットをする場合、ディスク上のクラスタ情報およびルートディレクトリの情報のみを除去するため、実際のデータは削除されていません。

フォーマットした後、データの保存があれば、その分上書き、復元が難しくなります。

フォーマットしたそのままの状態であれば、ほとんどのデータが復元可能となります。また、ファイルの断片化で正常に抽出されないデータに対しては、ファイルの断片を組み合わせ、復旧する超精密復旧で作業を行います。

[データが削除された場合詳細はこちら](#)

事例5 認識はされますが、データが削除されています。

依頼内容	使用機器	Transcend USB 512M	障害
メディア	Transcend USB Flash Memory 512M	OS/システム	-
ファイルシステム	FAT16	作業内容	ファ

障害状況 認識はされますが、データが削除されています。 診断結果

ファイルシステム損傷	復旧時間	作業時間 2時間	復旧結果	80 %
------------	------	----------	------	------

エンジニアコメント フラッシュメモリは電気信号によってデータが読み書きされるために、メモリをパソコンに接続する際に発生する静電気などによって、内部のデータ損傷されることがあります。今回は、ファイル構造が損傷され、データが見えない状態でした。

データの一部分が破損されていました。ご希望のデータは無事に復旧ができました。

[メモリ復旧\(USB,フラッシュ\)はこちら](#)